

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公開番号】特開2000-60576(P2000-60576A)

【公開日】平成12年2月29日(2000.2.29)

【出願番号】特願平11-68954

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 P 7/58 (2006.01)

C 1 2 P 19/02 (2006.01)

C 1 2 R 1/01 (2006.01)

C 1 2 R 1/02 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 7/58

C 1 2 P 19/02

C 1 2 N 1/21

C 1 2 R 1:01

C 1 2 N 1/21

C 1 2 R 1:02

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 グルコノバクターまたはアセトバクター属に属する微生物に由来する遺伝子操作された微生物であって、そのL-ソルボースの還元に関する生物学的活性が、それらの遺伝子組換えによって実質的に無効となることを特徴とする、微生物。

【請求項2】 L-ソルボースの還元に関する生物学的活性が、親微生物の活性の10%未満である、請求項1記載の遺伝子操作された微生物。

【請求項3】 請求項1または2記載の遺伝子操作された微生物の産生における、グルコノバクターまたはアセトバクター属に属する微生物のL-ソルボースレダクターゼ遺伝子の使用であって、該遺伝子が、配列番号：2に記載のL-ソルボースレダクターゼのアミノ酸配列、または配列番号：2における1個以上のアミノ酸の挿入、欠失、付加および/または置換を含むその機能的同等物をコードしていることを特徴とする、遺伝子の使用。

【請求項4】 L-ソルボース製造のための発酵工程を含む、ビタミンCの製造法であって、請求項1または2記載の遺伝子操作された微生物の使用を含むことを特徴とする方法。